



# グッドキャリア企業アワード2024 イノベーション賞

厚生労働省人材開発統括官表彰

## 株式会社日本エー・エム・シー



### 評価の ポイント

製造業の主軸となる技能職種のための施策に加え、事務系職種も含めキャリアパスについて考えることを支援する取組を展開することにより、自発的なキャリア形成を促進

### 【 経営者からのメッセージ 】

当社のキャリア形成支援の取組を評価いただき、大変嬉しく思います。今後も社は「品質（人の質）は最大の宝である」のもと、社員一人一人のキャリア形成を支援し、働きやすく働きがいのある企業を目指してまいります。



代表取締役  
社長執行役員  
北川 浩文

### 企業概要

事業概要：高圧配管用継ぎ手の製造・販売  
業 種：金属製品製造業  
所 在 地：福井県福井市

従業員数：185人(男性141人/女性44人、  
うち非正規雇用 41人)  
平均年齢：41歳  
創 業 年：1963年

### キャリア形成支援担当者紹介

#### キャリア形成支援の取組をして良かったこと

若手・中堅社員の自律的なキャリア形成の取組が、他の社員のキャリア形成にも拡がり始めていること。

#### キャリア形成支援の取組で苦労したこと

これまでの会社主導の受動的なキャリア形成から、社員の自律的なキャリア形成を進めることの必要性について理解を促すこと。



総務部  
取締役 専務執行役員  
総務部長  
高橋 永  
担当年数：12年

総務部総務課  
課長  
平瀬 布美代  
担当年数：12年

## 取組をはじめたきっかけとこれまでの経緯

弊社は以前より技能委員会による技能向上活動等、製造業の主軸となる技能職種のための施策を重点的に取り組んできました。また、キャリアパスに悩んでいた事務系職種の中堅女性社員のために、2021年3月より外部キャリアコンサルタントによる「エンカレッジプログラム」を開始しました。これをきっかけに外部キャリアコンサルタントを活用した「キャリアコンルーム」を設置し、全ての社員を対象にキャリア形成を支援しています。

## 具体的な取組

### 「エンカレッジプログラム」によるキャリア形成支援

キャリアパスに悩む事務系職種の中堅女性社員向けに、2021年3月より外部キャリアコンサルタントによる「エンカレッジプログラム」を開始しました。第1期受講生は、キャリアコンサルティング面談を通じて自己のキャリアパスを見つめ、仕事観を明確にすること、管理職へのインタビューでキャリアビジョンを具体化すること、セミナー運営を通じて巻き込む力を養うことに取り組みました。現在は第2期受講生が新入社員・内定者研修やインターンシップの企画運営、目標達成ノートを活用した目標設定や戦略の立て方、モチベーション維持の手法を身につける取組を行っています。



▲エンカレッジプログラム



▲キャリアコンルームちらし

## 取組の効果

### 「キャリアコンルーム」設置によるキャリア自律促進

「エンカレッジプログラム」第1期受講生の発案により、外部キャリアコンサルタントによる多様なキャリア研修とキャリアコンサルティング面談を提供する「キャリアコンルーム」を設置しました。ワーク・ライフ・バランスに関する相談も可能な為、社員が自らのキャリアについて主体的に考える場となっています。これにより、自らのキャリアに責任を持ち、キャリア形成に積極的に取り組む社員が増加しています。

## 今後の課題と展望

### 能力開発・キャリア形成等に資する人事評価制度の確立

当社の人事評価制度において、特に事務系職種に対する評価内容と基準が不明瞭であるため、社員が能力開発やキャリア形成に向けた目標を設定しづらいという課題があります。今後は、能力開発やキャリア形成に関する評価内容と基準を明確化するとともに、成果評価と能力評価のバランスを見直すことで、社員のキャリア自律を促す人事評価制度の確立を目指し、より一層キャリア形成支援に取り組んでいきます。

## 社員の声

Q1 自身のキャリアを考えるきっかけ(制度・出来事など)とは?

Q2 その後、取り組まれたことや起こった変化とは?

Q3 築いたスキルを今後どう活かしていくか、または将来ありたい姿とは?



営業部技術営業課  
中島 安曇

A1 エンカレッジプログラムでのキャリアコンサルティングがきっかけで、前向きに自分のキャリアを考えるようになりました。その後も数回受けることで、定期的にキャリアを振り返る機会の重要性を実感しました。

A2 エンカレッジプログラムを通じて、自分で考え行動する経験が自信につながりました。この経験を他の社員にも実感してほしいと思い、2期生への引継ぎやキャリアコンルームの立ち上げに取り組みました。

A3 先輩方のように、私も2期生を含む次世代のメンターとして、困ったときに相談できる存在でありたいです。また、仕事や私生活で新しい挑戦の楽しさを忘れずに過ごしたいです。



総務部総務課  
松井 祐樹

A1 入社後の人事面談が最初のきっかけでした。人事・採用業務を希望していましたが、「自社理解を深めるために営業を経験してほしい」とアドバイスを受けました。この面談を通じて、キャリアを真剣に考える道筋が示されました。

A2 営業職で7年の経験を積み、今年から希望していた総務部に配属されました。営業と採用には共通の知識・スキルが多く、今だからこそ楽しめる仕事だと感じています。

A3 採用では、営業経験を活かして自社の魅力を伝え、共に成長できる仲間を集めたいです。また、入社する後輩がやりがいを持って働けるよう、キャリア形成支援にも力を入れます。